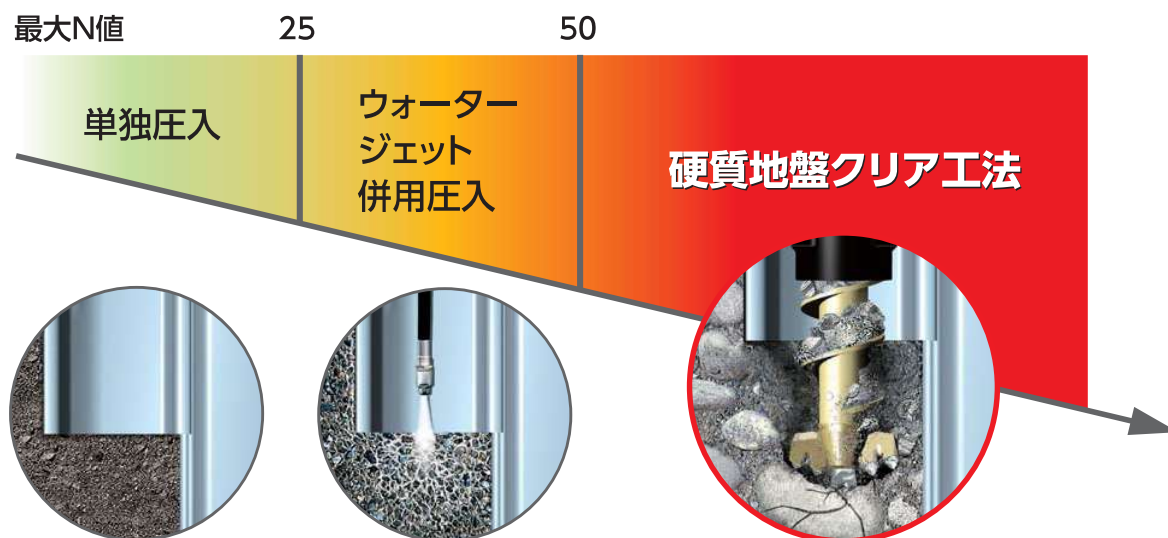


工法概要

圧入の優位性を損なうことなく、独自の芯抜き理論により 最大N値50以上の硬質地盤への圧入を実現

硬質地盤クリア工法は、圧入工法の優位性を確保した圧入機に補助工法として、オーガ掘削と圧入を連動させる「芯抜き理論」による施工方法を採用することにより、最大N値50以上の硬質地盤へ圧入施工を行う工法です。



■ 硬質地盤クリア工法の特長

◇ 最大N値50以上の硬質地盤への圧入を実現

従来工法では難しい玉石混りの砂礫層や岩盤など最大N値50以上の硬質地盤への圧入施工が可能です。

◇ 水上・傾斜地などの厳しい施工条件下での施工を実現

施工システムのコンパクト化により、水上・傾斜地などの厳しい施工条件下での施工に最適です。
また、仮設栈橋等も必要としません。

◇ 排土の抑制施工を実現

独自の「芯抜き理論」により、掘削を最小限に抑えるため、排土を抑制し、周辺地盤を乱しません。

◇ 転倒の危険性がなく、高い安全性を実現

圧入機本体は完成杭をしっかりとつかむ機構のため、転倒の危険性はありません。
また、パイルオーガと杭は独自のチャッキング機構で固定されており、高い安全性を保持しています。

さまざまな現場条件で、環境への配慮とコスト・工期の縮減を同時に実現します。